

|  |  |     |     |               |    |
|--|--|-----|-----|---------------|----|
| 博士前期課程(修士) / 共通科目 / 共通科目<br>科目コード:200010<br>特別研究(助産看護学分野) Special Research |  |     |     |               |    |
| 担当教員   | 亀田幸枝 米田 昌代   |     |     |               |    |
| 実務経験   |  |     |     |               |    |
| 開講年次   | 2年次通年  | 単位数 | 6   | 授業形態          | -  |
| 必修・選択  | 必修   | 時間数 | 135 |               |    |
| Keywords   | 論文、先行研究、文献検索、外国文献、和文献、研究計画、研究デザイン、研究方法、倫理的配慮、エビデンス、調査、分析、考察、発表   |     |     |               |    |
| 学習目的・目標  | 助産や女性看護学分野で関心のある研究課題を設定し、修士論文としてまとめることによって、ケアの質向上に寄与できる研究を行う基礎的能力を修得する。  |     |     |               |    |
| 授業計画・内容  |  |     |     |               |    |
| 回  | 内容   |     |     | 授業方法          | 担当 |
|  | <p>研究課題の決定、研究計画の立案から修士論文提出にいたるまで、個別またはグループ指導を行う。</p> <p>(1) 漠然とした問題意識や興味から文献検索やブレインストーミング等を行う<br/>(2) 先行研究や文献を理解し、系統的な文献概観を行う<br/>(3) 研究課題を決める<br/>(4) 研究デザイン・研究目的・研究方法を決める<br/>(5) 具体的研究計画書の作成<br/>(6) 倫理委員会への申請<br/>(7) フィールドの調整、データ収集と分析と整理<br/>(8) 分析結果についての考察を十分に行う<br/>(9) 論文執筆<br/>(10) 論文提出<br/>(11) 論文発表</p> <p>研究検討会を定期的に関き、研究の進捗状況に合わせて、研究方法の検討を行っていく。課題と進捗状況に応じて柔軟に計画を進めていく。</p> |     |     | 個別指導またはグループ指導 | 米田 |
| 教科書  | なし   |     |     |               |    |
| 参考図書等  | 随時提示する   |     |     |               |    |
| 評価指標   | 修士論文の完成度   |     |     |               |    |
| 関連科目   | 看護研究、データ分析方法論、女性看護学特論Ⅰ、女性看護学特論Ⅱ、女性看護学特論Ⅲ、女性看護学演習Ⅰ、女性看護学演習Ⅱ 助産師国家試験受験資格取得に必要な科目全て   |     |     |               |    |
| 教員から学生へのメッセージ  | 関心のあるテーマに取り組み、基本的な研究プロセスを理解していきましょう。<br>主体的・計画的に取り組みましょう。  |     |     |               |    |